

## みずほマーケット・トピック(2021 年 12 月 24 日)

## 内容 1. 為替相場の動向

## 2. 来週の注目材料

※「3. 本日のトピック」はお休みさせていただきます。本日発行の『中期為替相場見通し』をご参照下さい。

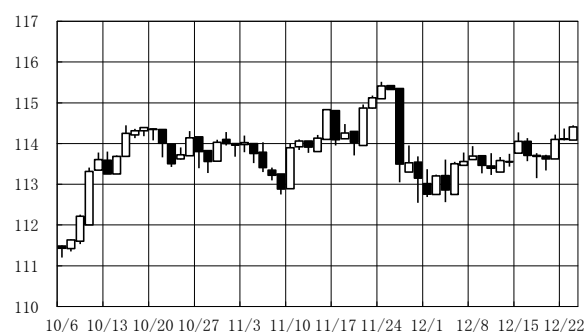
## 1. 為替相場の動向(関連レポート:「みずほ Customer Desk Report」、「今週の為替相場見通し」)

- 今週のドル/円相場は週後半にかけて上昇した。週初20日、113.55円付近でオープンしたドル/円は主要な経済指標の発表もなく、新規材料難の中、欧州時間に一時週安値の113.33円まで下落も、米国時間にかけては113円台後半まで反発。米株や米金利の動向を眺めながら113円台半ばを動意乏しく推移した。21日、ドル/円は株式市場の堅調推移を受けて113円台後半で底堅く推移した後、海外時間に入り米長期金利上昇に伴うドル買いから114円台前半まで急伸。その後小幅に反落するも下値は堅く、114円台を維持。22日、ドル/円は株式市場の堅調推移を横目に114円台前半で小動き。海外時間で米7~9月期GDPの上方修正や米12月消費者信頼感指数の良好な結果に続伸したが、その後は米金利低下を受け上値重く推移した。23日、ドル/円はクリスマス休暇を目前に控え小商いの中、株式市場や米長期金利の堅調推移を受けじり高の展開。海外時間でも米11月PCEデフレーターや米12月ミシガン大学消費者信頼感マインド指数の良好な結果に週高値の114.46円まで上昇した。本日のドル/円も前日の高値圏での取引となっている。
- 今週のユーロ/ドル相場は後半にかけて上昇した。週初20日、1.1305付近でオープンしたユーロ/ドルは先週末の急落の反動でポジション調整の動きから一旦は上昇する局面も見られたが、その後は米金利上昇に伴うドル買いから1.12台後半まで再び値を落とした。21日、ユーロ/ドルは一時前日の高値付近まで回復も、米金利上昇を背景にドル買いが強まり1.12半ばまで下落。その後は特段材料のない中で、株式市場の動向を見ながら1.12台後半での揉み合いとなった。22日、ユーロ/ドルは欧州時間に1.12台半ばまで下落するも、欧州株の堅調推移を受けて週高値の1.1342まで急上昇し、その後も堅調に推移した。23日、ユーロ/ドルは米長期金利上昇や米経済指標の良好な結果を背景にドル買い優勢となり1.12台後半まで下落。その後はクリスマス休暇を控えたポジション調整や株式市場の堅調推移に1.13台を回復し、前日の高値付近まで値を戻した。本日のユーロ/ドルは前日の高値水準での取引が継続している。

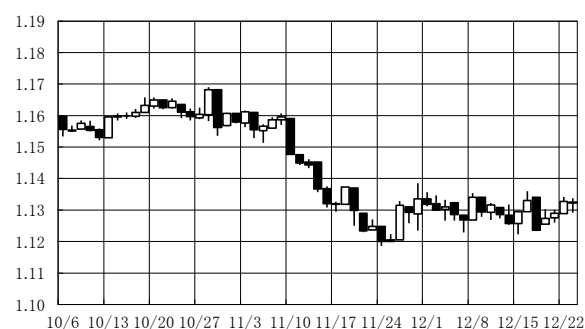
今週のおもな金融市場動向(出所:ブルームバーグ、みずほ銀行)

|              |          | 前週末        | 今 週        |            |            |            |  |
|--------------|----------|------------|------------|------------|------------|------------|--|
|              |          | 12/17(Fri) | 12/20(Mon) | 12/21(Tue) | 12/22(Wed) | 12/23(Thu) |  |
| ドル/円         | 東京9:00   | 113.67     | 113.53     | 113.67     | 114.00     | 114.13     |  |
|              | High     | 113.87     | 113.73     | 114.22     | 114.37     | 114.46     |  |
|              | Low      | 113.15     | 113.33     | 113.56     | 113.95     | 114.07     |  |
|              | NY 17:00 | 113.71     | 113.63     | 114.10     | 114.12     | 114.41     |  |
| ユーロ/ドル       | 東京9:00   | 1.1335     | 1.1242     | 1.1277     | 1.1287     | 1.1327     |  |
|              | High     | 1.1349     | 1.1304     | 1.1302     | 1.1342     | 1.1342     |  |
|              | Low      | 1.1236     | 1.1235     | 1.1261     | 1.1265     | 1.1291     |  |
|              | NY 17:00 | 1.1236     | 1.1274     | 1.1290     | 1.1327     | 1.1326     |  |
| ユーロ/円        | 東京9:00   | 128.84     | 127.65     | 128.16     | 128.72     | 129.30     |  |
|              | High     | 128.99     | 128.30     | 128.74     | 129.48     | 129.72     |  |
|              | Low      | 127.79     | 127.53     | 128.08     | 128.62     | 129.10     |  |
|              | NY 17:00 | 127.79     | 128.21     | 128.73     | 129.27     | 129.67     |  |
| 日経平均株価       |          | 28,545.68  | 27,937.81  | 28,517.59  | 28,562.21  | 28,798.37  |  |
| TOPIX        |          | 1,984.47   | 1,941.33   | 1,969.79   | 1,971.51   | 1,989.43   |  |
| NYダウ工業株30種平均 |          | 35,365.44  | 34,932.16  | 35,492.70  | 35,753.89  | 35,950.56  |  |
| NASDAQ       |          | 15,169.68  | 14,980.94  | 15,341.09  | 15,521.89  | 15,653.37  |  |
| 日本10年債       |          | 0.04%      | 0.04%      | 0.05%      | 0.06%      | 0.06%      |  |
| 米国10年債       |          | 1.41%      | 1.43%      | 1.47%      | 1.45%      | 1.49%      |  |
| 原油価格(WTI)    |          | 70.72      | 68.61      | 71.12      | 72.76      | 73.79      |  |
| 金(NY)        |          | 1,804.90   | 1,794.60   | 1,788.70   | 1,802.20   | 1,811.70   |  |

ドル/円相場の動向



ユーロ/ドル相場の動向



## 2. 来週の注目材料

- 米国では年末を迎える中、大きなイベントは予定されていない。年明け以降は1月4日(火)に12月ISM製造業景気指数、6日(木)に12月ISM非製造業景気指数が発表される。11月の結果はそれぞれ61.1、69.1となった。製造業は10月と比較して0.3ポイント改善した。供給制約の下、企業とサプライヤーは商品価格や原材料価格の上昇、製品輸送の延期や長期化など引き続き多くの障害に直面していることが報告されている。一方で、新規受注指数は59.8と昨年6月以来の水準にまで低下し、財の需要がピークアウトの兆候を見せていることも確認された。18の対象産業のうち16業種が活動拡大し、特に衣料や家具、繊維製品で伸びが目立った。片や、非製造業は10月から2.4ポイント上昇し、前月に続き過去最高の結果を記録した。内訳をみると新規受注指数は69.7と高水準を保ち堅調な需要が確認される内容となったが、供給制約の状況も入荷遅延指数は75.7、仕入価格指数は82.3となっており依然タイトであることは変わっていない。業種別では18の業種すべてが上昇し、小売、運輸、倉庫、不動産部門がけん引した。なお、ブルームバーグの予想では、12月の結果をそれぞれ60.5、67.3としている。経済指標関連ではこの他、7日(金)に12月雇用統計が公表予定。中銀関連では、6日(水)にFOMC議事要旨が発表される。
- 本邦では28日(火)に11月失業率、有効求人倍率が公表される。失業率について、10月の結果は2.7%と9月から0.1ポイント改善した。完全失業者数は183万人で、前年同月比▲32万人と4か月連続での減少となった。今年後半以降、緊急事態宣言の範囲が徐々に縮小し、9月には宣言終了となったことに付随して段階的ながら労働市場が回復基調に向かっていることを示唆する内容となっている。一方、有効求人倍率は1.15倍となった。9月と比較して0.01ポイント悪化したものの、今後にかけては企業の求人活動は供給制約に伴う納期の遅れを修正すべく、製造業を中心に活性化していくことが予想される。なお、11月の結果に関し、ブルームバーグの事前予想では完全失業率を2.7%、有効求人倍率を1.16倍としている。

|           | 本 邦                                                  | 海 外                |
|-----------|------------------------------------------------------|--------------------|
| 12月24日(金) | ・11月企業向けサービス価格指数<br>・11月全国CPI                        | _____              |
| 27日(月)    | ・11月小売売上高<br>・11月百貨店・スーパー売上高<br>・12月日銀金融政策決定会合「主な意見」 | ・米12月ダラス連銀製造業活動指数  |
| 28日(火)    | ・11月有効求人倍率/失業率<br>・11月鉱工業生産(速報)                      | ・米12月リッチモンド連銀製造業指数 |
| 29日(水)    | _____                                                | _____              |
| 30日(木)    | ・東証大納会                                               | _____              |
| 31日(金)    | _____                                                | _____              |

## 【当面の主要行事日程(2022年1月～)】

日銀金融政策決定会合(1月17～18日、3月17～18日、4月27～28日)  
 FOMC(1月25～26日、3月15～16日、5月3～4日)  
 ECB政策理事会(2月3日、3月10日、4月14日)

市場営業部・金融市場部  
 チーフマーケット・エコノミスト  
 唐鎌大輔(TEL:03-3242-7065)  
[daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp](mailto:daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

バックナンバーをご希望の方は以下のサイトからお取り頂くことも可能です

<http://www.mizuhobank.co.jp/forex/econ.html> (Archives) [http://www.mizuhobank.co.jp/forex/econ\\_backnumber.html](http://www.mizuhobank.co.jp/forex/econ_backnumber.html)

| 発行年月日       | 過去6か月のタイトル                                                     |
|-------------|----------------------------------------------------------------|
| 2021年12月23日 | 円相場の近況～5年ぶり値幅、最低の取引量、感染拡大～                                     |
| 2021年12月22日 | 無視はできない需給面のドル安リスク                                              |
| 2021年12月20日 | 2021年に浮上した「悪い円安」論を再考する                                         |
| 2021年12月17日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～「ラガルド・バズーカ」と利上げ見通し～)                          |
| 2021年12月16日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2021年11月分)<br>FOMCを受けて～今度はインフレが「一時的」であるリスク？～ |
| 2021年12月15日 | 「安い日本」を体現するアパレル生産日本回帰報道                                        |
| 2021年12月13日 | 41年ぶりの企業物価上昇～圧迫される企業収益～                                        |
| 2021年12月10日 | 週末版(いきなり外交的試練に直面するドイツ新政権～北京五輪という「踏み絵」～)                        |
| 2021年12月8日  | 2022年も「日本回避」がテーマか～首相演説を受けて～                                    |
| 2021年12月7日  | 過去最大のインフレ率を前にECBはどう動くか                                         |
| 2021年12月6日  | 弱い雇用統計とFRBの正常化プロセスについて                                         |
| 2021年12月3日  | 週末版(FRBの政策運営をどう考えるか～本邦の正常化プロセスは23年以降に～)                        |
| 2021年12月2日  | 変節し始めたECB～減らないPEPP、隠れる本音～                                      |
| 2021年11月29日 | アフター・メルケル政権誕生へ～新連立の見どころ～                                       |
| 2021年11月26日 | 週末版                                                            |
| 2021年11月25日 | 再び浮上する「合意なき離脱」リスク～6年目の混乱～                                      |
| 2021年11月24日 | ドル/円、115円台突破を受けて～色濃い日本回避～                                      |
| 2021年11月22日 | 欧州の感染再拡大の影響をどう見るか？                                             |
| 2021年11月19日 | 週末版                                                            |
| 2021年11月17日 | 10月貿易統計を受けて～補強される円安シナリオ～<br>本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2021年10月分)       |
| 2021年11月16日 | 不安視される米消費者心理の悪化                                                |
| 2021年11月15日 | 今年2度目のマイナス成長となった日本                                             |
| 2021年11月12日 | 週末版(本邦10月国内企業物価指数を受けて～可視化され始めた円安&資源高の怖さ～)                      |
| 2021年11月11日 | ドル/円相場、5年ぶりの値幅は大相場の前兆か？                                        |
| 2021年11月10日 | 欧米7～9月期GDPについて～大きすぎる日本との格差～                                    |
| 2021年11月9日  | FOMCと米10月雇用統計を受けて～今後の見方～                                       |
| 2021年11月5日  | 週末版                                                            |
| 2021年10月29日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～冷静なインフレ分析と盛り沢山の12月会合～)                        |
| 2021年10月28日 | 2%を突破したユーロ圏のインフレ期待と利上げの今後                                      |
| 2021年10月26日 | 供給制約下の利上げは正当化されるのか？                                            |
| 2021年10月25日 | ECB政策理事会プレビュー～12月に向けた露払い～                                      |
| 2021年10月22日 | 週末版(ドイツメンバー、4度目の退場～バイトマン独連銀総裁の辞任報道を受けて～)                       |
| 2021年10月20日 | 本邦9月貿易収支を受けて～需給も円売り材料に～                                        |
| 2021年10月19日 | ドイツ連立政権発足へ前進～クリスマス前にも？～                                        |
| 2021年10月18日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2021年9月分)                                    |
|             | 欧州委員会、初のグリーンbond発行を受けて                                         |
| 2021年10月15日 | 週末版(IMF秋季世界経済見通し(WEO))を受けて～世界とは別次元の日本の悩み～)                     |
| 2021年10月13日 | 円安に蝕まれる日本経済の現状                                                 |
| 2021年10月12日 | 現実味を帯びるECB正常化、日銀にも好機                                           |
| 2021年10月11日 | 米9月雇用統計を受けて～既定路線の修正には至らず～                                      |
| 2021年10月8日  | 週末版(ECB政策理事会議事要旨(9月9日開催分)～争点は「PEPPの次」へ～)                       |
| 2021年10月7日  | インフレ高進を考える～「目先の生活」vs.「地球の気温」～                                  |
| 2021年10月5日  | 交易条件の悪化に蝕まれる日本経済                                               |
| 2021年10月4日  | 岸田政権に求められる「新規感染者主義からの脱却」                                       |
| 2021年10月1日  | 週末版                                                            |
| 2021年9月30日  | ドル/円の年初来高値更新と岸田新政権への期待                                         |
| 2021年9月28日  | 次期ドイツ政権が直面する課題②～域内再分配～                                         |
| 2021年9月27日  | 次期ドイツ政権が直面する課題①～対中関係～                                          |
| 2021年9月24日  | 週末版(FOMCを終えて～既定路線と化した「22～23年の利上げ」～)                            |
| 2021年9月22日  | 恒大問題の現状整理～2つのポイントで理解する今後～                                      |
| 2021年9月21日  | ドイツ総選挙直前プレビュー～政治空白は必至か～                                        |
| 2021年9月17日  | 週末版(実質実効為替相場(REER)の国際比較～過去1年で割安感が加速したのは円くらい～)                  |
| 2021年9月16日  | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2021年8月分)<br>日本株上昇をどう解釈すべきか～2つの理由の妥当性～       |
| 2021年9月14日  | 70年代前半まで落ち込む円の価値、その意味                                          |
| 2021年9月13日  | 接種率の米国超えも、漂流する「戦略なき経済」                                         |
| 2021年9月10日  | 週末版(ECB政策理事会を終えて～12月がPEPP終了判断の分かれ目に～)                          |
| 2021年9月8日   | 米消費者心理と米国の所得・消費環境について                                          |
| 2021年9月7日   | 世界経済は「踊り場」も円相場シナリオは揺るがず                                        |
| 2021年9月6日   | 米8月雇用統計を受けて～当面の3つのシナリオ～                                        |
| 2021年9月3日   | 週末版(ユーロ圏の物価情勢と孤立する日本～日米欧の物価情勢格差も鮮明に～)                          |
| 2021年9月1日   | ECB政策理事会プレビュー～にわかに出口モード～                                       |
| 2021年8月30日  | ジャクソンホール経済シンポジウム～市場は安堵の様相～                                     |
| 2021年8月27日  | 週末版(ECB議事要旨を受けて～新ガイダンスを巡って議論紛糾～)                               |
| 2021年8月26日  | 混沌極めるドイツ総選挙～実味帯びる「CDU/CSU」下野～                                  |
| 2021年8月24日  | 銅金レシオ急落はリスクオフ開始の合図か？                                           |
| 2021年8月23日  | ECB政策理事会プレビュー～「静観が吉」しかない情勢～                                    |
| 2021年8月20日  | 週末版(FOMC議事要旨を受けて～正常化プロセスは視界良好～)                                |
| 2021年8月19日  | 迫るメルケル退場～欧州の未来を問う選挙～                                           |
| 2021年8月17日  | 本邦4～6月期GDPを受けて～完全復元は23年以降に～                                    |
| 2021年8月16日  | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2021年7月分)<br>メインシナリオの障害～米消費者マインドの動揺～         |
| 2021年8月13日  | 週末版(「異形の経済」が修正されるドイツ～アフター・メルケル時代へ)                             |
| 2021年8月11日  | 世界に範を示す英国の金融政策運営                                               |
| 2021年8月10日  | 米7月雇用統計～実現に近づくウオラー想定～                                          |
| 2021年8月6日   | 週末版                                                            |
| 2021年8月3日   | 「雇用の最大化」に近づく米国経済                                               |
| 2021年8月2日   | アフターコロナを捉えた米欧の4～6月期GDP                                         |
| 2021年7月30日  | 週末版                                                            |
| 2021年7月29日  | FOMCを終えて～「著しい進展」が視野に～                                          |
| 2021年7月28日  | 1人負けが鮮明となっている日本の経済・金融情勢                                        |
| 2021年7月27日  | 「米国買い」をテーマとする金融市場の現状                                           |
| 2021年7月26日  | ECB政策理事会を終えて～歴史的な修正～                                           |
| 2021年7月21日  | 週末版                                                            |
| 2021年7月20日  | 変化の兆候を感じる円相場～需給・物価要因に変調～                                       |
| 2021年7月19日  | 気候変動オベを受けて～バランスに配慮した素案～                                        |
| 2021年7月16日  | 週末版(「ドル安見通し」の内情を探る～「需給」でドル安の真実味～)                              |